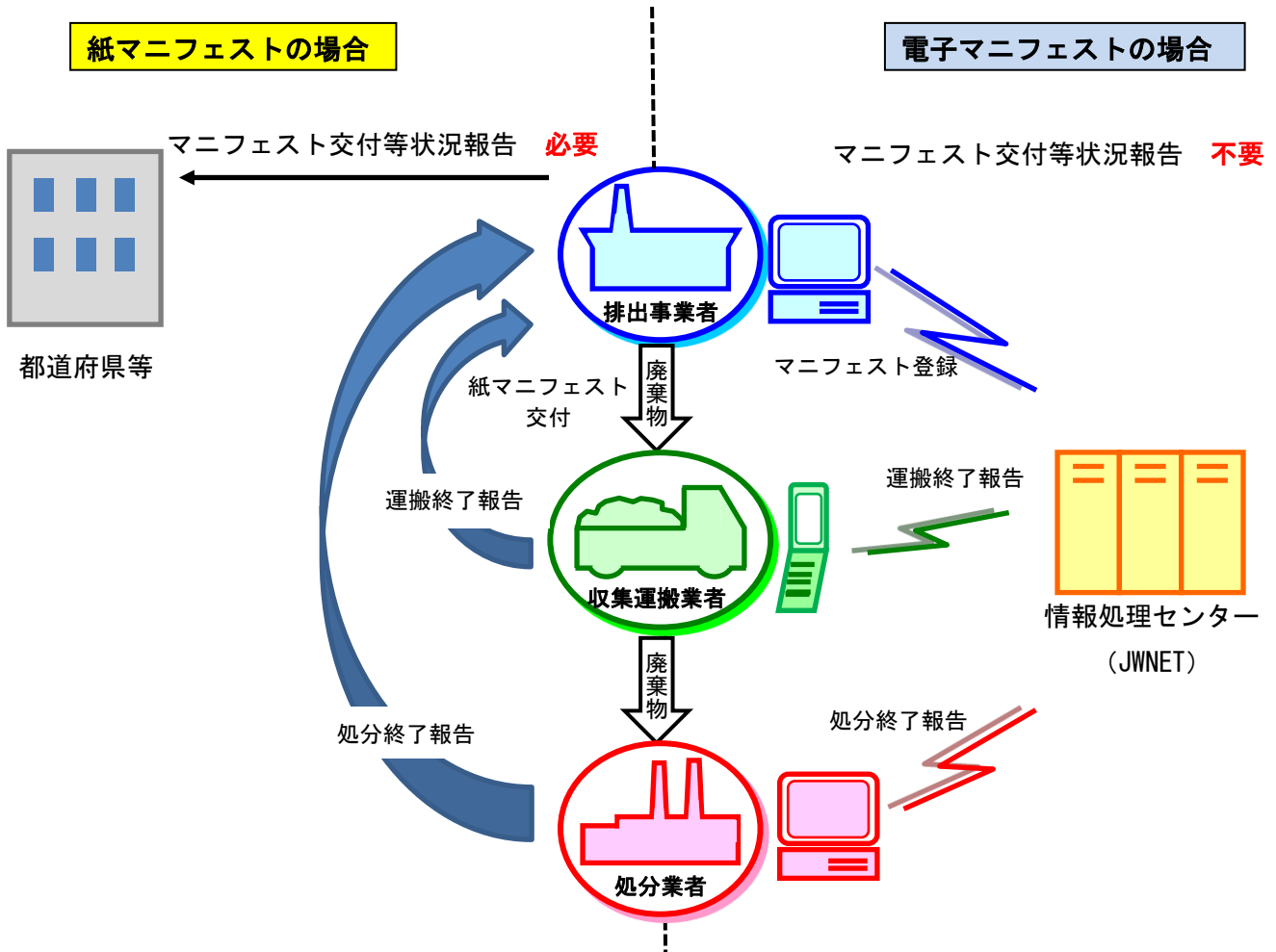


電子manifesto導入のメリット

— 廃棄物管理のIT化 —



紙manifestoと電子manifestoの運用比較 (排出事業者)

項目	紙manifesto	電子manifesto
manifestoの交付・登録	産業廃棄物を収集運搬業者、または処分業者に引渡しと同時に交付	産業廃棄物を収集運搬業者、または処分業者に引渡した日から3日以内に登録
処理終了確認	manifestoを照合して確認	通知により確認
manifestoの保存	5年間保存	保存が不要
manifesto交付等状況報告	自ら報告が必要	報告が不要
発行費用	2,500円/100枚	21.6円枚 (C料金)

こんなメリットがあるのか

簡単! 事務処理の効率化

入力操作が簡単, 廃棄物の処理状況の確認が容易, manifestoの保存が不要

确实! データの透明性

- ・manifesto情報は情報処理センターが管理・保存
- ・manifestoの偽造, 不適切な登録・報告を防止

安心! 電子manifestoの行政報告が不要

H20年度から排出事業者には義務付けられたmanifesto交付状況報告は情報処理センターが報告

しっかり! 法令の遵守

- ・manifestoの入力漏れを防止
- ・処理終了の報告期限を排出事業者には注意喚起